

RC-V100

リモートコントローラー¹
使用説明書

Jp

Remote Controller
Instruction Manual

En

Télécommande
Manuel d'instruction

Fr

Fernbedienung
Bedienungsanleitung

De

Controllo remoto
Manuale di istruzioni

It

Controlador remoto
Manual de Instrucciones

Es

Пульт дистанционного управления
Руководство по эксплуатации

Ru

Қашықтан басқару құралы
Әнім туралы ақпарат

Kk

遥控器
使用说明书

Zh

在使用本产品之前，请务必先仔细阅读本使用说明书。

请务必妥善保管好本书，以便日后能随时查阅(保留备用)。请在充分理解内容的基础上，正确使用。

概要

RC-V100は、キヤノン製ビデオカメラをリモートで操作するためのリモートコントローラーです。付属の接続ケーブルを使ってビデオカメラのリモコン接続用端子に接続して使用します。本機の電源はビデオカメラから供給されます。お使いのビデオカメラの本機への対応状況については、ビデオカメラの最新の使用説明書をご覧ください。

本機の特長

ビデオカメラの基本操作が可能 (□ 8)
ビデオカメラの電源OFF／ONやメニュー／カスタムピクチャー設定などの基本操作を手元で行うことができます。

録画制御機能 (□ 8)

録画開始／一時停止やカラーバー表示、レックレビューなどを制御できます。

アイリス、フォーカス、ズーム調整 (□ 14、15)

アイリス、フォーカス、ズームをそれぞれ独立したダイヤルで調整可能。良く使うアイリスダイヤルは手元に近い位置に配置しました。

ISO感度/ゲイン、シャッター、NDフィルター調整 (□ 10)

ISO感度/ゲイン、シャッター、NDフィルター*を調整できます。

* 電動式NDフィルター搭載機種のみ。

ホワイトバランス、マスターBLACK調整 (□ 12)

色のバランスを整えるホワイトバランスとマスターBLACKを調整可能。それ各自的RゲインとBゲインを独立ダイヤルで調整できます。

4つのアサインボタン (□ 16)

ビデオカメラのアサインボタン1～4に対応するアサインボタンを4つ備えています。使用頻度の高い機能を割り当てて本機から操作することができます。

画質設定(階調、シャープネス)をダイヤルで調整可能 (□ 11、15)

光の階調を調整する設定(マスターペデスタイル、ニー、ブラックガンマ)やシャープネスを独立したダイヤルでダイレクトに調整可能。

誤操作を防止するキーロック機能 (□ 15)

ACTIVEボタンでキーロック設定を切り換えて、本機の全操作を無効にしたり、一部の機能だけを有効にしたりすることができます。本機からの誤操作防止に役立ちます。

好みに応じてダイヤルの回転方向や感度などを設定するカスタマイズ（図20）
ボタン／ランプの明るさやダイヤルの回転方向、制御方式、感度などを好みに応じてカスタマイズできます。

ご使用になる前に本書をよくお読みのうえ、内容を理解した上で本製品を正しくお使いください。お読みになったあと、本書は必ず保管してください。ビデオカメラの詳細については、ビデオカメラの使用説明書をご覧ください。

目次

概要	2
本機の特長	2
安全上のご注意	4
ビデオカメラと接続する	5
各部の名称と働き	6
前面	7
背面／下面	17
外形寸法図	19
カスタマイズ	20
設定する	21
主な仕様	22

付属品を確認する

- 本体
- 接続ケーブル
(Φ2.5 mm ↔ Φ3.5 mm、5 m)

安全上のご注意

お使いになる方だけでなく、他人への危害や損害を防ぐためにお守りください。

こんなときは

- 煙が出ている
- へんなにおいがする
- 落として壊した
- 内部に水や異物が入った



接続ケーブルを抜く

そのまま使用すると火災や感電の原因になり
ますので、カメラ修理受付センターにお問い合わせください。



死亡や重傷を負うおそれがある内容です。

内部に異物を入れたり、端子部に金属類をショートさせない。

▶ 火災 感電 けが

分解や改造をしない。

▶ 発熱 感電 火災 けが

強い衝撃や振動を与えない。

▶ 火災 やけど けが

油煙・ほこり・砂などの多い場所や、風呂場など湿度の高い場所で使用・保管しない。

▶ 火災 感電 やけど

内部にほこりや水などが入るおそれあり。



直射日光下、ストーブ・照明器具のそばなど60°C以上になる高温の場所や、炎天下の密閉された車中に置かない。

▶ 火災 やけど けが

発熱や破裂のおそれあり。

本機に対応していない機器に接続しない。

▶ 火災 感電 けが

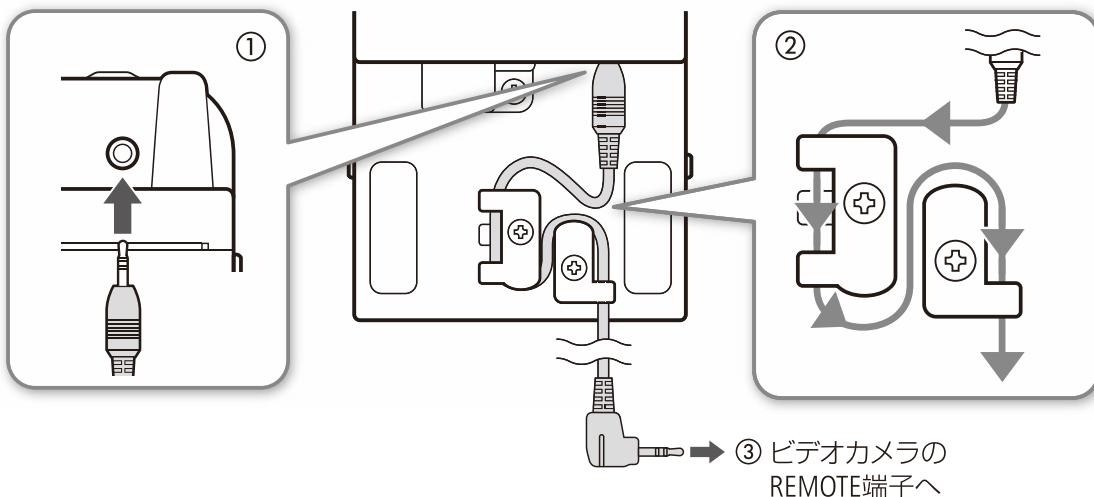
高温下や冷温下での保管・使用時、本体の金属部を素手で触らない。

▶ やけど けが

本機の外装は金属でできているため、周囲の温度の影響を受けやすく、熱くなったり冷たくなったりすることがある。そのため、素手で触ると皮膚にやけどを負ったり、皮膚が金属に貼り付くおそれがある。また、使用温度(0°C~+40°C)で使用する

ビデオカメラと接続する

付属の接続ケーブル (Φ2.5 mm ↔ Φ3.5 mm) を使った、本機とビデオカメラとの接続のしかたを説明します。



1 **ビデオカメラ** 電源をOFFにする

2 **本機** 接続ケーブルを本機に接続する

- ① 接続ケーブルの **Φ3.5 mm** プラグ (ストレート型) を本機の **REMOTE A** 端子に接続する (①)。
- ② 接続ケーブルをケーブルクランプに固定する (②)。

3 **ビデオカメラ** 接続ケーブルをビデオカメラに接続する

- ① 接続ケーブルの **Φ2.5 mm** プラグ (L型) をビデオカメラの **REMOTE** 端子に接続する (③)。

4 **ビデオカメラ** 電源をONにする

5 **ビデオカメラ** 本機からの制御を有効にする

- ① 🔍 その他機能メニュー > 「REMOTE端子」を順に選ぶ。
- ② 「RC-V100」を選ぶ > SETを押す。
 - 本機の電源がONになり、CAMERA POWERボタンが緑色に点灯する。
 - 起動直後は、キーロック設定が「全操作無効」に設定されている。

6 **本機** ACTIVE(アクティブ)ボタン (□ 15)を押して、好みのキーロック設定に切り換える

Jp

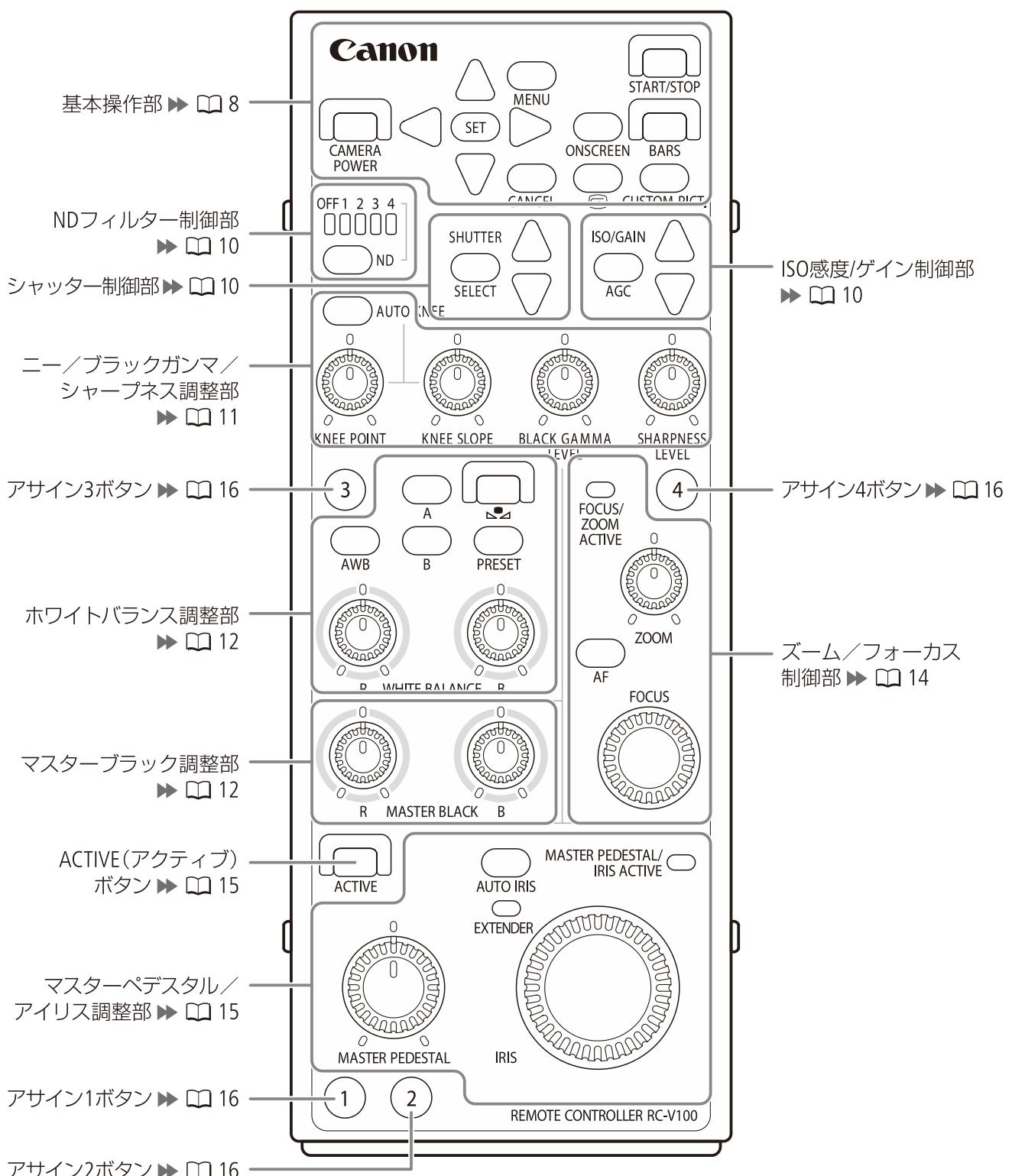
各部の名称と働き

各部の機能と使いかたについては、▶図に記載されているページをご覧ください。一部のボタンは自発光式で、条件に応じて点灯します（詳細は後述）。

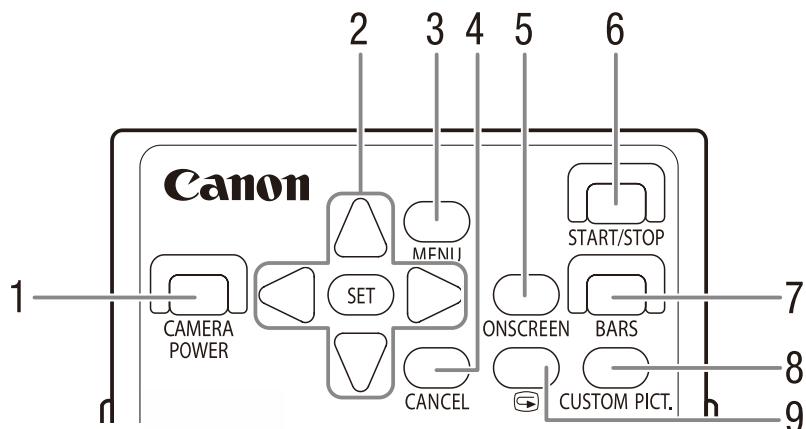
MEMO

- 本機の操作は、ビデオカメラの画面またはビデオカメラに接続した外部モニターで画面表示を確認しながら行ってください。
- ビデオカメラによっては、本機のボタン／ダイヤルに対応する機能を備えていないものや、一部の動作が異なるものがあります。
- 撮影した映像に本機の操作音が記録されるときは、操作音を「切」にしてください(□ 20)。

■ 前面



基本操作部



1 CAMERA POWER(カメラ電源)ボタン

ビデオカメラの電源を入／切します。ビデオカメラ起動時の動作モードは、ビデオカメラ側の電源スイッチの位置によって決まります。ビデオカメラの電源スイッチがOFFのときは、本ボタンで電源を入にすることはできません。また、このボタンの点灯により、本機の電源ONを確認できます。

点灯条件／色：本機とビデオカメラとの接続処理中は速い点滅（2～3回／秒）、接続完了後は点灯、緑色

ビデオカメラがパワーセーブモードまたはレンズ交換モードのときは遅い点滅（1回／秒）、緑色

MEMO

ビデオカメラと接続できないとき

速い点滅のままになります。次の点を確認してください。

- 本機に対応したビデオカメラに接続しているか。
- ビデオカメラの設定で本機を有効にしているか（図5）。

2 上/下/左/右/SET(設定)ボタン

上下左右のボタンは、押したボタンに応じてカーソルを上下左右に移動させます。選択した内容を決定するときはSET(設定)ボタンを押します。これらのボタンはメニューを操作するときなどに使用します。

3 MENU(メニュー)ボタン

メニューを表示します。

4 CANCEL(キャンセル)ボタン

メニューを1つ前の階層に戻す、設定を中止する、実行中の処理を中止するなどに使用します。

5 ONSCREEN(オンスクリーン表示)ボタン

端子から出力される映像に画面表示を重畠する／しないを切り替えます。

6 START/STOP(スタート／ストップ)ボタン

動画の記録開始／一時停止を行います。

点灯条件／色：動画記録中、赤色

7 BARS(カラーバー)ボタン

カラーバー表示の入／切を切り替えます。

点灯条件／色：カラーバー表示中、オレンジ色

8 CUSTOM PICT.(カスタムピクチャー)ボタン

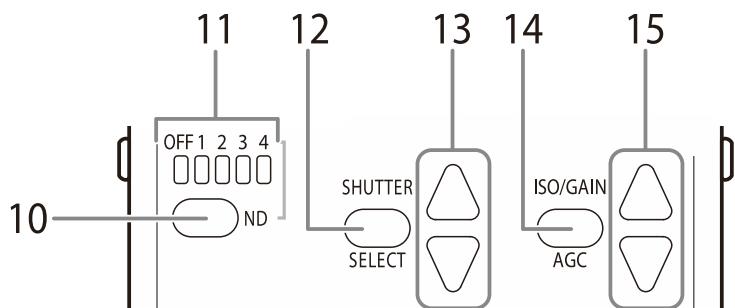
カスタムピクチャーメニューを表示します。

9 (レックレビュー)ボタン

レックレビューを実行します。

点灯条件／色：レックレビュー実行中、オレンジ色

NDフィルター制御部、シャッター制御部、ISO感度/ゲイン制御部



10 ND(NDフィルター)切り換えボタン*

NDフィルターを切り替えます。

* 電動式NDフィルターの搭載機種のみ。

11 NDフィルターランプ

現在選択しているNDフィルターの番号に対応するランプがオレンジ色に点灯します。ビデオカメラ側で切り換えたNDフィルターを確認することもできます。

ビデオカメラによっては、NDフィルターの状態によってランプが点滅することがあります。

12 SHUTTER SELECT(シャッタースピードモード選択)ボタン

シャッタースピードのモードを選びます。選択できるモードはビデオカメラによって異なります。

13 SHUTTER(シャッタースピード)上／下ボタン

シャッタースピードの値を調整します（調整可能なシャッタースピードモードのみ）。調整可能な値は、ビデオカメラの機種やビデオカメラ側の設定によって異なります。

14 AGC(オートゲインコントロール)ボタン

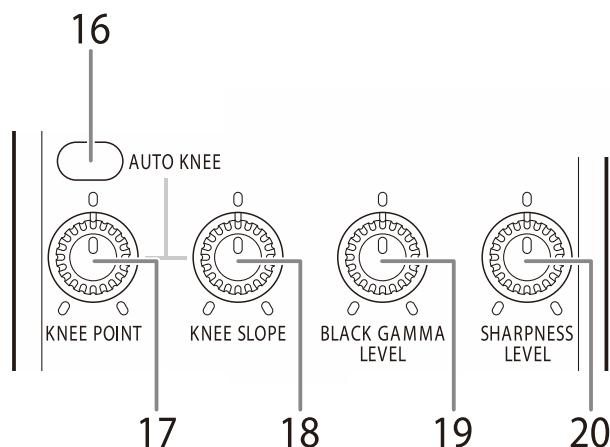
ISO感度/ゲインの調整をオートとマニュアルで切り替えます。

点灯条件／色：AGCがONのとき、オレンジ色

15 ISO/GAIN(ISO感度/ゲイン)上／下ボタン

ISO感度/ゲインがマニュアル調整のときに、ISO感度またはゲインの値を1段階上または下に切り替えます。調整可能な値は、ビデオカメラの機種やビデオカメラ側の設定によって異なります。

ニー／ブラックガンマ／シャープネス調整部



16 AUTO KNEE(オートニー)ボタン*

ニーの調整方法をオートとマニュアルで切り替えます。

点灯条件／色：オートニーがONのとき、オレンジ色

* ニーのオート調整機能搭載機種のみ。

17 KNEE POINT(ニーポイント)ダイヤル

AUTO KNEE(オートニー)がOFFのときに、ニーポイントを手動調整します。制御モードは、初期状態では相対モードに設定されています(図20)。ダイヤルの回転方向や感度は変更できます(図20)。

18 KNEE SLOPE(ニースロープ)ダイヤル

AUTO KNEE(オートニー)がOFFのときに、ニースロープを手動調整します。制御モードは、初期状態では相対モードに設定されています(図20)。ダイヤルの回転方向や感度は変更できます(図20)。

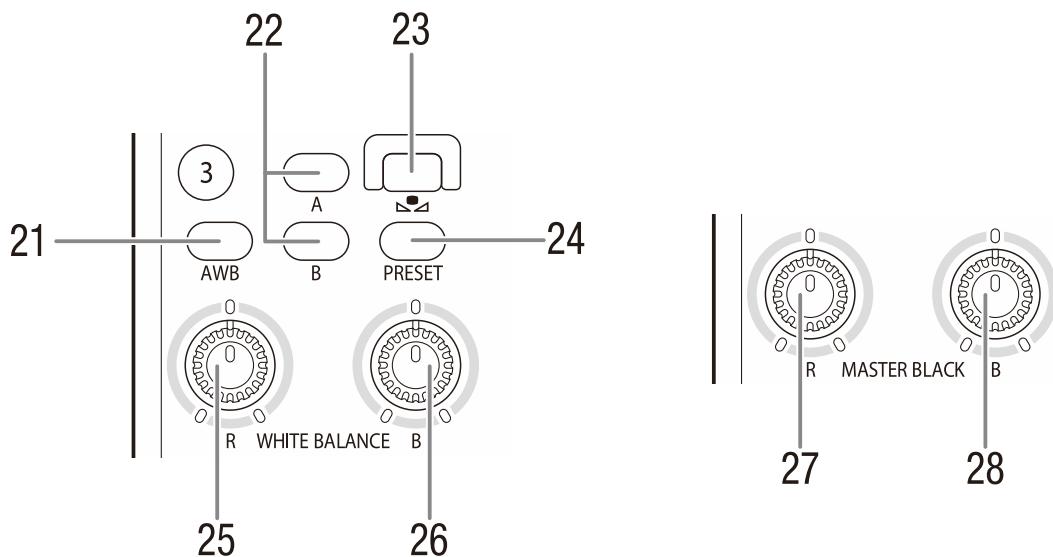
19 BLACK GAMMA LEVEL(ブラックガンマレベル)ダイヤル

ブラックガンマレベルを調整します。制御モードは、初期状態では相対モードに設定されています(図20)。ダイヤルの回転方向や感度は変更できます(図20)。

20 SHARPNESS LEVEL(シャープネスレベル)ダイヤル

シャープネスレベルを調整します。制御モードは、初期状態では相対モードに設定されています(図20)。ダイヤルの回転方向や感度は変更できます(図20)。

ホワイトバランス調整部、マスター・ブラック調整部



21 AWB(オートホワイトバランス)ボタン

ホワイトバランスの調整をオートに切り替えます。

点灯条件／色：AWBがONのとき、オレンジ色

22 A／B(ホワイトバランスA／B)ボタン

ホワイトバランスの調整を、ホワイトバランスAまたはホワイトバランスBに登録されているホワイトバランスに切り替えます

点灯条件／色：ホワイトバランスA／BがONのとき、オレンジ色

23 □(ホワイトバランスセット)ボタン

ホワイトバランスAまたはホワイトバランスBを選んだあと、□ボタンを押すと、基準白色を登録できます。ホワイトバランスAまたはホワイトバランスBを選択時、基準白色が登録されていないときは、□ボタンがゆっくり点滅します。基準白色の登録中はボタンが速く点滅し、登録完了すると消灯します。

点灯条件／色：基準白色未登録時／エラー時は遅い点滅、登録中は速い点滅、赤色

プリセットの微調整中は点灯、赤色

24 PRESET(ホワイトバランスプリセット)ボタン

ホワイトバランスの調整を、プリセット／色温度設定に切り替えます。ビデオカメラで選んだ設定が適用されます。

点灯条件／色：ホワイトバランスプリセット選択中、オレンジ色

プリセットの微調整または色温度の設定をするには

- ① PRESETボタン点灯中に■ボタンを押す。■ボタンが赤色に点灯する。
- ② 上/下/左/右/SET(設定)ボタンの上／下ボタンで調整する。
- ③ ■ボタンを押して決定する。■ボタンは消灯する。

25 WHITE BALANCE R(ホワイトバランスRゲイン)ダイヤル

26 WHITE BALANCE B(ホワイトバランスBゲイン)ダイヤル

ホワイトバランスのRゲインまたはBゲインを調整します。制御モードは、初期状態では相対モードに設定されています（□ 20）。ダイヤルの回転方向や感度は変更できます（□ 20）。

MEMO

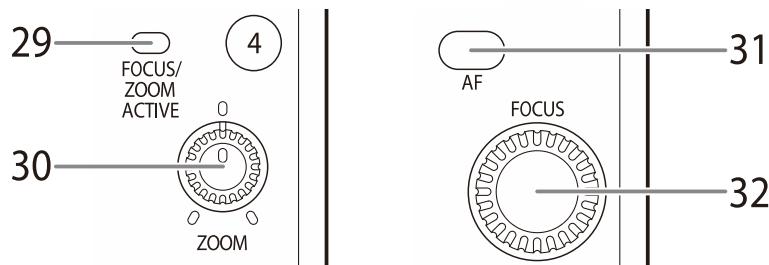
- AWBボタン、Aボタン、Bボタン、PRESETボタンは、いずれか1つのみ選択可能です。

27 MASTER BLACK R(マスターBLACKレッド)ダイヤル

28 MASTER BLACK B(マスターBLACKブルー)ダイヤル

マスターBLACKの赤または青を調整します。制御モードは、初期状態では相対モードに設定されています（□ 20）。ダイヤルの回転方向や感度は変更できます（□ 20）。

ズーム／フォーカス制御部



29 FOCUS/ZOOM ACTIVE(フォーカス／ズーム有効)ランプ

ACTIVE(アクティブ)ボタンによって、本機のキーロック設定を「ズーム／フォーカス制御部のみ有効」に設定したときに点灯します。

点灯条件／色：本機のキーロック設定が「ズーム／フォーカス制御部のみ有効」のとき、
緑色

MEMO

- 「ズーム／フォーカス制御部のみ有効」に切り換えた直後、本ランプが点滅することがあります。このときは操作できません。本ランプが点灯してから操作してください。

30 ZOOM(ズーム)ダイヤル

ズームを調整します。ズームスピードは、中央からの回転角度が大きいほど高速になります。ズーム調整を終えるときは、ダイヤルを中央に戻します。ダイヤルの回転方向や感度は変更できます(□ 20)。

31 AF(オートフォーカス)ボタン

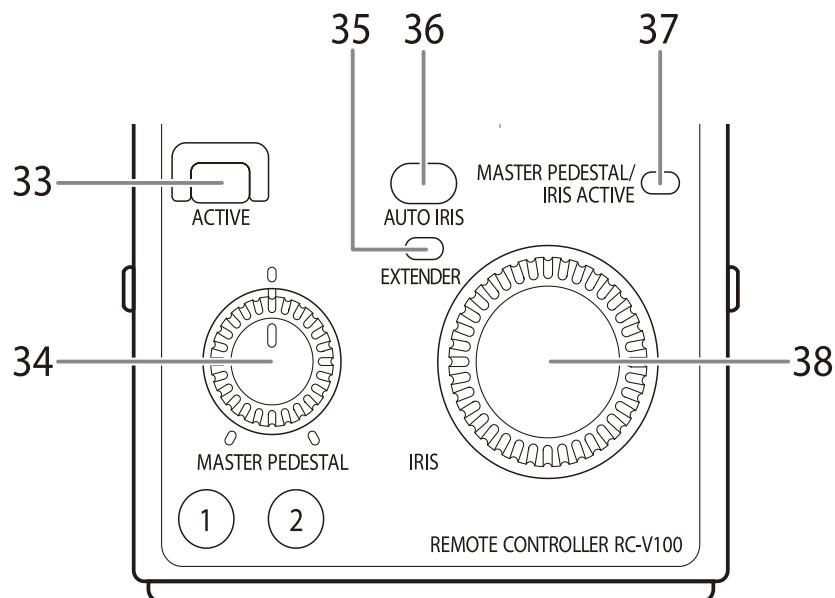
フォーカスの調整をオートとマニュアルで切り替えます。ビデオカメラ本体またはビデオカメラに装着したレンズの設定については、お使いのビデオカメラまたはレンズの説明書をご覧ください。

点灯条件／色：AFがONのとき、オレンジ色

32 FOCUS(フォーカス)ダイヤル

AF(オートフォーカス)がOFFのときに、フォーカスを手動で調整します。本ダイヤルは相対モードで調整します(□ 20)。ダイヤルの回転方向や感度は変更できます(□ 20)。

アクティブボタン、マスターペデスタル／アイリス調整部



33 ACTIVE(アクティブ)ボタン

本機のキーロック設定を切り換えて、本機上の全機能の操作を無効にしたり、操作可能な機能を限定したりすることによって、誤操作を防止できます。ボタンを押すたびにキーロック設定が次の順に切り換わります。初期状態では全操作無効に設定されています。

全操作無効 → 全操作有効 → マスターペデスタル／アイリス調整部のみ有効 → ズーム／フォーカス制御部のみ有効 → 全操作無効

点灯条件／色：全操作有効のとき、緑色

MEMO

- 全操作有効に切り換えた直後などにボタンが点滅することがあります。このときは操作できません。ボタンが点灯してから操作してください。

34 MASTER PEDESTAL(マスターペデスタル)ダイヤル

マスターペデスタルを調整します。制御モードは、初期状態では相対モードに設定されています（□ 20）。ダイヤルの回転方向や感度は変更できます（□ 20）。

35 EXTENDER(エクステンダー装着)ランプ

ビデオカメラ本体またはレンズでエクステンダー機能*を使っているかどうかを表わします。
点灯条件／色：エクステンダー機能使用時、オレンジ色

* EFレンズを装着可能なビデオカメラにエクステンダー EFを装着時やビデオカメラのテレコンバーター機能など。

36 AUTO IRIS(オートアイリス)ボタン

アイリスの調整をオートとマニュアルで切り換えます。ビデオカメラ本体またはビデオカメラに装着したレンズの設定については、お使いのビデオカメラまたはレンズの説明書をご覧ください。

点灯条件／色：オートアイリスがONのとき、オレンジ色

37 MASTER PEDESTAL/IRIS ACTIVE(マスターペデスタル／アイリス有効)ランプ

ACTIVE (アクティブ) ボタンによって、本機のキーロック設定を「マスターペデスタル／アイリス調整部のみ有効」に設定したときに緑色に点灯します。

点灯条件／色：本機のキーロック設定が「マスターペデスタル／アイリス調整部のみ有効」のとき、緑色

MEMO

- 「マスターペデスタル／アイリス調整部のみ有効」に切り換えた直後、本ランプが点滅することがあります。このときは操作できません。本ランプが点灯してから操作してください。

38 IRIS(アイリス)ダイヤル

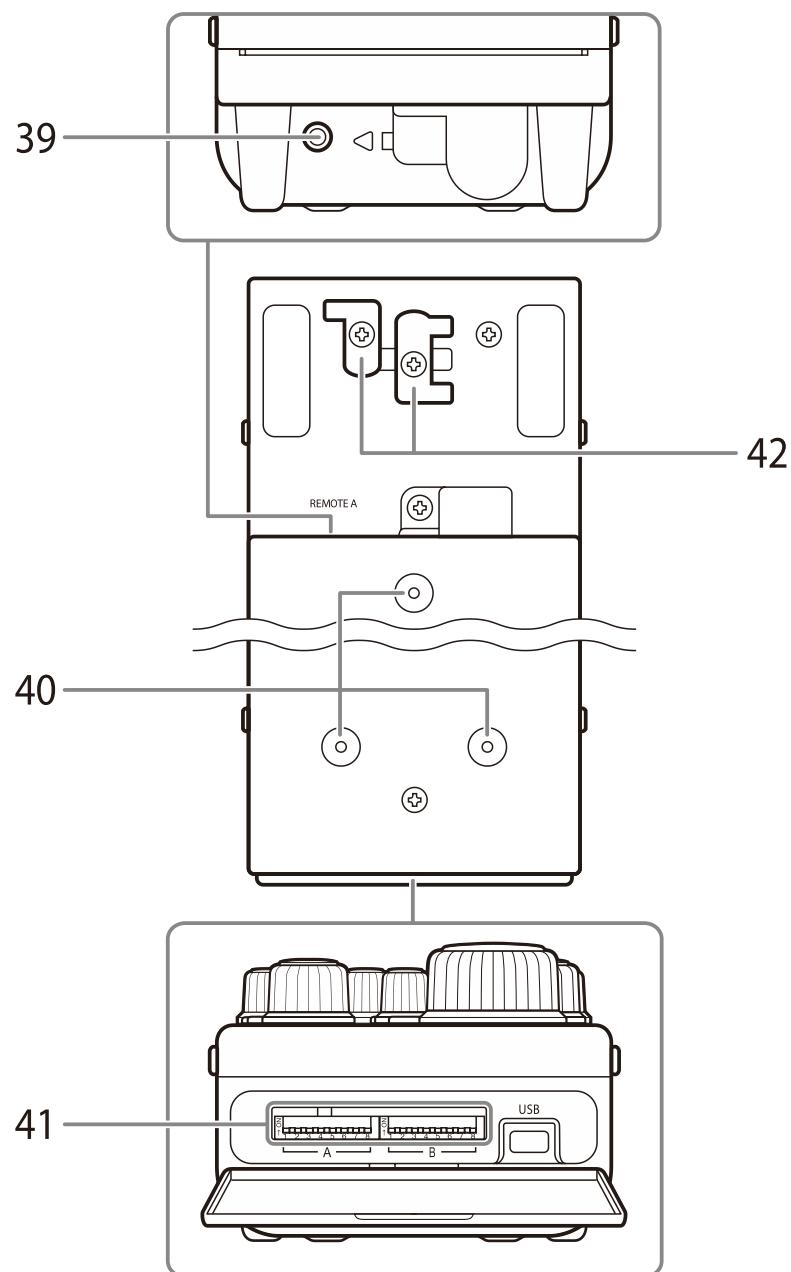
AUTO IRIS (オートアイリス) がOFFのとき、アイリスを手動で調整します。本ダイヤルは相対モードで調整します (図 20)。ダイヤルの回転方向や感度は変更できます (図 20)。

その他

アサインボタン (アサイン1ボタン～アサイン4ボタン)

ビデオカメラ上のアサイン1からアサイン4の各アサインボタンに割り当てられた機能を実行します。使用頻度の高い機能を割り当てれば本機からの操作性が向上します。

■ 背面／下面



39 REMOTE A(リモートA)端子 (図 5)

40 固定用ネジ穴

本機を台などに固定するときに使用するネジ穴です。M3のネジが使用できます。

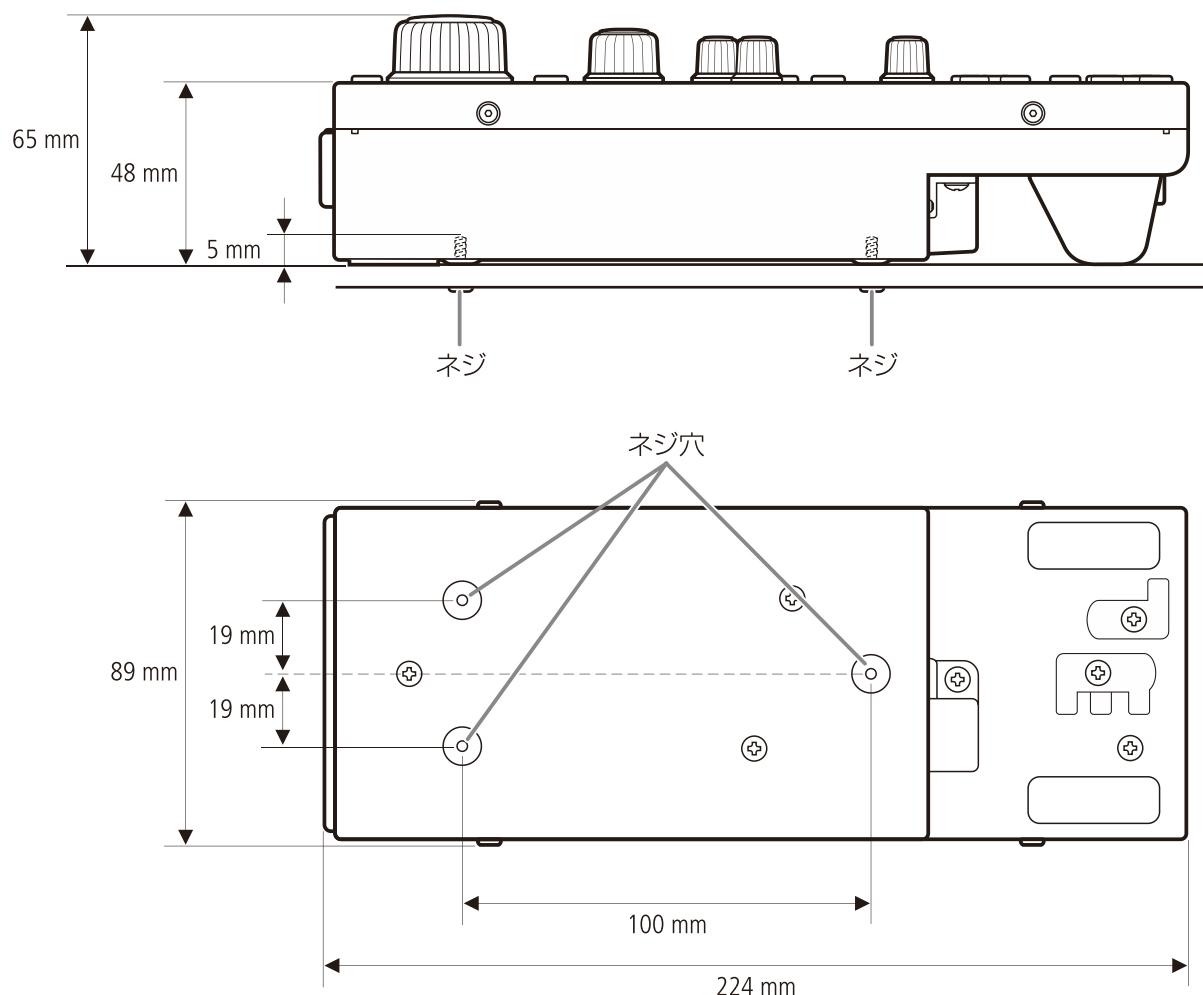
41 SETUP(セットアップ)スイッチ

本機の動作をカスタマイズします。詳細は「カスタマイズ」(図 20)をご覧ください。

42 ケーブルクランプ (図 5)

不意のケーブル抜け防止のため、REMOTE A端子に取り付けた接続ケーブル(付属)を固定します。

■ 外形寸法図



カスタマイズ

ボタン／ランプの明るさや操作音、各種ダイヤルの回転方向や制御方式など、好みに応じて本機の動作をカスタマイズすることができます。

No.	設定内容	設定値	
		ON	OFF(初期状態)
A-1	ダイヤル回転方向 (ニー／ブラックガンマ／シャープネス)	リバース	ノーマル
A-2	ダイヤル回転方向 (ホワイトバランス／マスター／ブラック)	リバース	ノーマル
A-3	ダイヤル回転方向 (ズーム)	リバース	ノーマル
A-4	ダイヤル回転方向 (フォーカス)	リバース	ノーマル
A-5	ダイヤル回転方向 (マスター／ペデスタル)	リバース	ノーマル
A-6	ダイヤル回転方向 (アイリス)	リバース	ノーマル
A-7	ダイヤル感度 (アイリス)	ロー	ハイ
A-8	ダイヤル感度 (フォーカス)	ロー	ハイ
B-1	ダイヤル感度 (アイリス／フォーカス／ズーム以外)	ロー	ハイ
B-2	ダイヤル制御モード (ニー／ブラックガンマ／シャープネス)	絶対モード	相対モード
B-3	ダイヤル制御モード (ホワイトバランス／マスター／ブラック)	絶対モード	相対モード
B-4	ダイヤル制御モード (マスター／ペデスタル)	絶対モード	相対モード
B-5	ボタン／ランプ点灯	切	入
B-6	ボタン／ランプ明るさ	暗い	明るい
B-7	操作音	切	入
B-8	サービス／メンテナンス用	—	—

ダイヤルの相対モードと絶対モード

相対モードは、操作前のダイヤル位置と操作後のダイヤル位置の変化量に応じて設定値を変更する制御方式です。ダイヤルの位置とカレント値(現在の設定値)は一致しません。

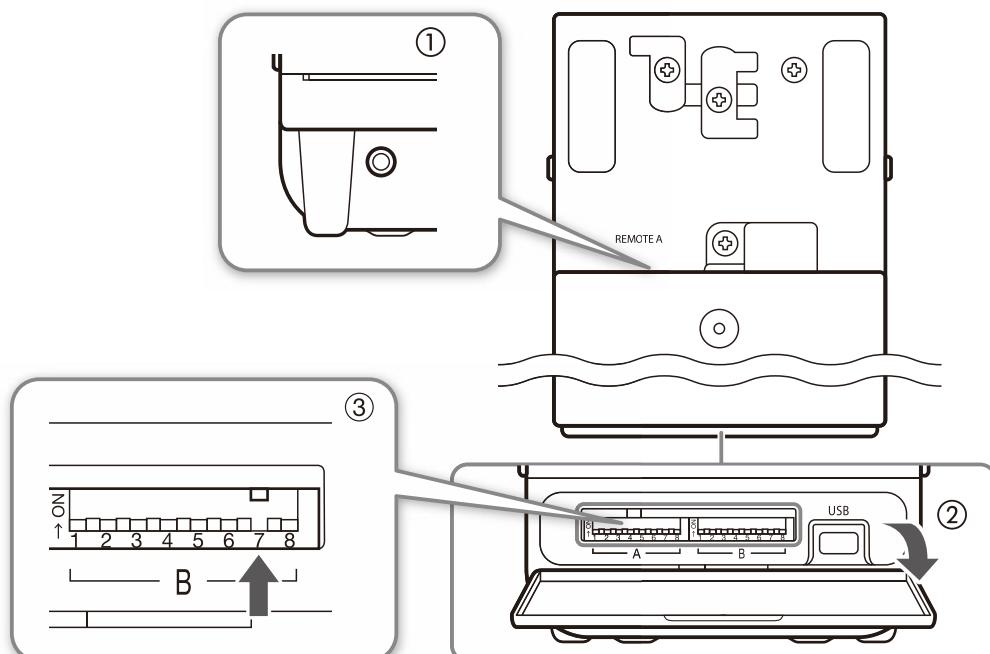
絶対モードは、ダイヤルの位置とカレント値を対応づけて制御する方式で、ダイヤル中央のクリック位置がその設定項目の基準値、ダイヤルの両端がそれぞれ最小値／最大値となります。ダイヤルの位置とカレント値は一致します。

MEMO

- 相対モードのダイヤルは、有効(操作可能)になったときのダイヤル位置によっては、調整範囲が狭くなることがあります。

■ 設定する

例：操作音を「切」にする場合



1 本機の電源がOFFになっていることを確認する (①)

- 本機がビデオカメラに接続していないことを確認する。

2 カバーを開ける (②)

3 SETUP(セットアップ)スイッチのB-7番をONにする (③)

- つまようじなどの先がとがっていて電気を通さないもので操作する。

ご注意

- SETUP(セットアップ)スイッチは、本機の電源が入っていないときに操作してください。

主な仕様

REMOTE A端子	Φ3.5 mmステレオミニジャック
USB端子	mini-B、サービス／メンテナンス用
使用温度	0°C～+40°C
最大外形寸法	約89 × 224 × 65 mm (幅×高さ×奥行き)
質量	約630 g(ケーブルを含まず)

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

■本書の記載内容は2014年2月現在のものです。

製品の仕様および外観は、改良等の理由で予告なしに変更することがあります。ご了承ください。
最新の使用説明書については、キヤノンのホームページなどでご確認ください。

保証内容

1. 使用説明書、本体注意ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間中に本製品が万一故障した場合は、保証書を製品に添付のうえ、当該保証期間内に弊社修理受付窓口または保証書に記載の販売店まで修理をご依頼いただければ、無料で修理いたします。この場合の交通費、送料および諸掛かりはお客様のご負担となります。なお、出張修理をご希望される場合は、別途出張料金を申し受けます。
2. 保証期間中でも次の場合は有料修理となります。
 - (1) 取扱上の不注意、誤用による故障および損傷
 - (2) 弊社または保証書に記載の販売店以外での修理、改造、分解掃除等による故障および損傷
 - (3) 泥・砂・水などのかぶり、落下、衝撃などが原因で発生した故障および損傷
 - (4) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
 - (5) キヤノン製以外の消耗品や部品の使用に起因して生じた本製品の損傷・故障および障害
 - (6) 保管上の不備(高温多湿の場所、ナフタリンや樟脑の入った場所での保管、電池の漏液等)や手入れの不備による故障
 - (7) 保証書の提示がない場合
 - (8) 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合
 - (9) 接続している他の機器に起因して故障が生じた場合
3. 保証書は、本体、同梱の接続ケーブルのみを保証対象とするもので、消耗品類（バッテリー等）当該アクセサリー以外の付属品類は保証書による保証の対象とはなりません。
4. 本製品の故障または本製品の使用によって生じた直接、間接の損害および付随的損害（撮影に要した諸費用および撮影による得べかりし利益の喪失、記録されたデータが正常に保存・読み出しができることによって発生した損害等）については、弊社ではその責任を負いかねますのでご了承願います。
5. 設置場所の変更、転居、譲り受け、贈答等の場合で保証書に記載の販売店に修理を依頼できない場合には、カメラ修理受付センターにお問合せください。
6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
7. 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

※ご注意

1. 保証書は、以上の保証規定により無料修理をお約束するためのもので、これにより弊社および弊社以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
2. 保証書の表示について、ご不明の点は使用説明書に記載されたカメラ修理受付センターにお問合せください。

【アフターサービスについて】

1. 修理完了品には修理伝票が発行されますので、修理品をお受け取りの際にご確認ください。
2. 保証期間経過後の修理につきましては、カメラ修理受付センターまたは保証書に記載の販売店にお問合せください。
3. 修理品をお送りいただく場合は、見本のデータやプリントを添付いただくなど故障内容を明確にご指示のうえ、十分な梱包でお送りください。
4. 本製品のアフターサービス期間は、製品の製造打ち切り後8年間です。
5. アフターサービスとして、弊社の判断により同一機器または同程度の仕様の製品へ交換を実施させていただく場合があります。その場合、旧機器でご使用の消耗品や付属品をご使用いただけない場合もございますので、ご了承願います。

●操作に関するお問合せは、使用説明書に記載されたキヤノンお客様相談センターへお願ひいたします。

●保証内容や修理についてのお問合せは、カメラ修理受付センターまでお願ひいたします。

※長時間使用しなかった後や、重要な撮影の前には各部の作動をご自身でチェックしてからご使用ください。また、撮影した画像は必要に応じてバックアップしておいてください。

※お客様が反社会的勢力（個人、団体を問いません）に該当すると弊社が合理的に判断した場合は、保証書の保証規定にかかわらず、修理その他一切の対応をいたしかねます。



Canon Inc.

30-2, Shimomaruko 3-chome, Ohta-ku, Tokyo 146-8501, Japan

Canon Europa N.V.

Bovenkerkerweg 59, 1185 XB Amstelveen, The Netherlands

ООО "Канон Ру" в Москве

109028, Москва, Серебряническая наб, 29, этаж 8
Бизнес-центр "Серебряный Город"

ООО "Канон Ру" в Санкт-Петербурге

191186, Санкт-Петербург, Волынский переулок, 3А, литер А,
Бизнес-центр "Северная Столица"

原产地：请参照保修卡、产品包装箱或产品机身上的标示

进口商：佳能（中国）有限公司

进口商地址：北京市东城区金宝街89号金宝大厦15层 邮编100005



D I M 1 1 0 0 0 0 0

製品の使いかたについては、ビデオカメラ使用説明書の裏表紙に記載のキヤノンお客様相談センターにお問い合わせください。

For the contact information of your local Canon office, refer to the back cover of the camcorder's Instruction Manual.

Pour savoir comment contacter votre centre Canon local, reportez-vous à la couverture-dos du manuel d'instruction du caméscope.

Kontaktinformationen zu Ihrer nächstgelegenen Canon Vertretung finden Sie auf der Rückseite des Camcorder-Bedienungsanleitung.

Per conoscere il centro Canon più vicino, consultate la retrocopertina del manuale di istruzioni della videocamera.

Para la información de contacto de su oficina Canon local, consulte la contraportada del manual de instrucciones de la videocámara.

Контактную информацию местного офиса Canon см. на задней обложке руководства по эксплуатации видеокамеры.

Жергілікті Canon кеңесесінің байланыс ақпаратын бейнекамераның пайдалануышы нұсқаулығының мүқабасының артқы бетін қараңыз.

关于当地佳能办事处的联系信息，请参阅摄像机使用说明书的封底。